

脳神経外科領域における緊急手術における医用 3 次元画像作成の標準化と運用体制に関する研究

1. 研究の目的・意義

脳神経外科の手術において、術前・術中に医用 3 次元画像を用いることは、術者が空間的オリエンテーションを維持し、安全かつ正確に手術を行うために重要です。

しかし緊急手術の際には、医師が限られた時間内で 3 次元画像を作成することが難しい場合があります、十分に活用できないことが課題となっています。

本研究では、医師以外の職種（診療放射線技師）が標準化マニュアルに基づき 3 次元画像を作成する体制を導入し、画像作成時間や品質、運用可能性を評価することで、安全で効率的なチーム医療体制を確立することを目的としています。

2. 研究の方法

- ・対象期間：2024 年 4 月～2026 年 3 月
- ・対象：上記期間に当院で緊急手術を受けられた脳出血の患者さん
- ・方法：診療放射線技師がマニュアルに基づき 3 次元画像を作成し、脳神経外科専門医が確認、修正を行い、術前検討および術中支援に使用します。
- ・使用データ：CT、CTA/CTV 画像、術後 CT（残存血腫や再出血の評価）

3. 利用する情報

診療で得られた画像データおよび関連情報を研究目的に限って使用します。個人が特定される情報（氏名、住所、生年月日など）は一切使用せず、匿名化して解析します。

4. 研究参加について

本研究は、診療で得られた情報を用いて実施する後ろ向き研究です。そのため、原則として患者さんに新たな負担や不利益が生じることはありません。

研究への利用を望まれない場合には、研究対象から除外いたしますので、下記の連絡先までお申し出ください。

5. 個人情報の保護

集めた情報は匿名化し、研究以外の目的には使用しません。また、研究成果は学会発表や論文として公表する可能性があります、個人が特定されることはありません。

6. 利益相反

本研究に関連して、利益相反はありません。

7. 問い合わせ先

寺岡記念病院 脳神経外科 小池司
〒729-3103 広島県福山市新市町大字新市 37
電話番号：0847-52-3140（代表）
メールアドレス：info@teraoka-hosp.jp